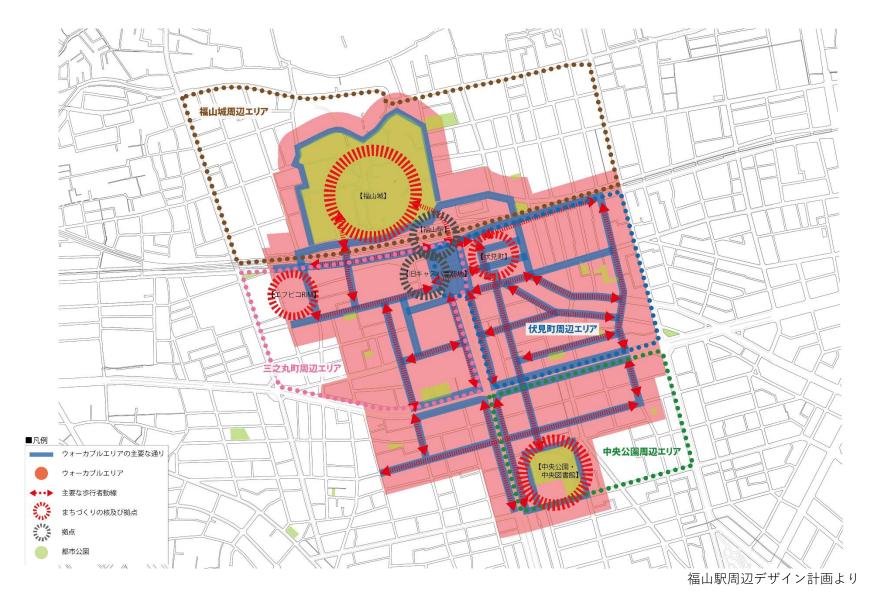
駅前広場再編とまちの変化を踏まえた ウォーカブルな空間づくりについて

(意見交換)

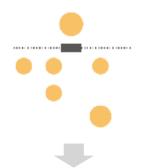
拠点とウォーカブルエリアの設定

まちづくりの核である福山城及び中央公園・中央図書館、エフピコRiM、伏見町と福山駅、旧キャスパ等跡地の6箇所を人が集まる拠点として設定します。また、拠点周辺や拠点間をつなぐ主要な通りを含む範囲を居心地が良く歩きたくなる区域(ウォーカブルエリア)として設定します。



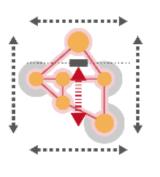
ウォーカブルな駅周辺の実現プロセス

次のようなプロセスでウォーカブルな駅周辺を実現します。拠点を中心に、新たな人の流れを生み出すとともに、一般車や公共交通、 自転車、歩行者、グリーンスローモビリティなどの新たな交通手段について、ウォーカブルエリア全体の交通計画を段階的に進めてい く必要があります。



1. 拠点の設定

まちづくりの核である福山城や中央公園・中央図書館、エフピコRiM、伏見町や駅周辺の徒歩圏内にある施設などを人が集まる拠点として設定します。



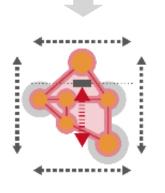
4. 駐車場の誘導・集約化

周縁部などに駐車場を誘導・集約化することで、ウォーカブルエリア内への 車両の進入を抑制します。



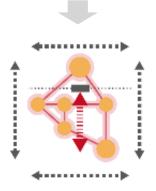
2. 歩行者動線とウォーカブルエリアの設定

拠点間をつなぐ歩行者動線を含む範囲を ウォーカブルエリアとして設定します。



5. ウォーカブルな駅周辺の実現

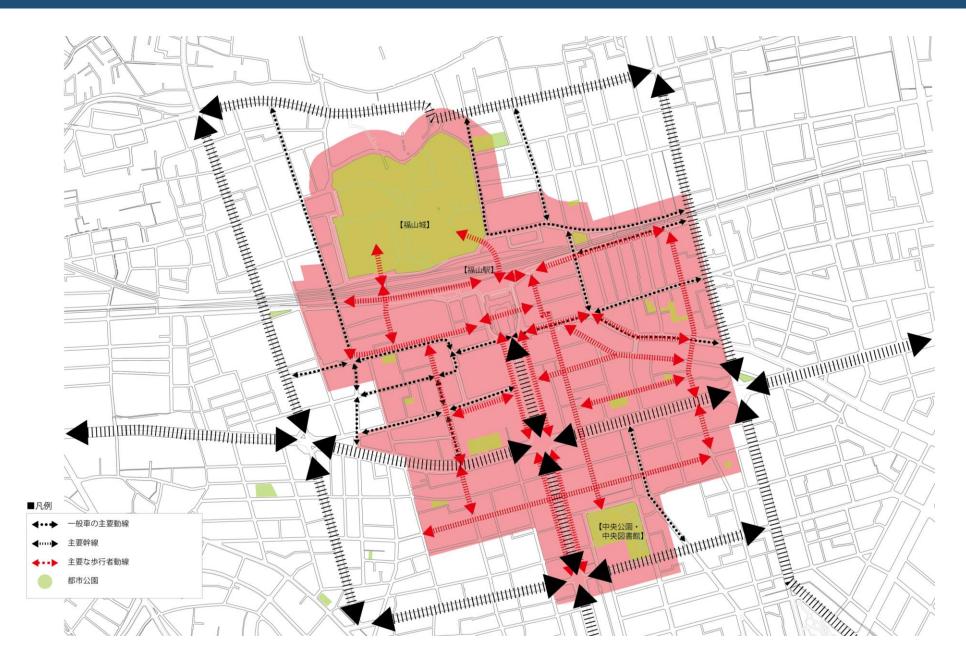
ウォーカブルエリア内において, コンテンツの創出と公共空間の活用が行われ, 車でも来やすく歩いて楽しい空間を創出します。



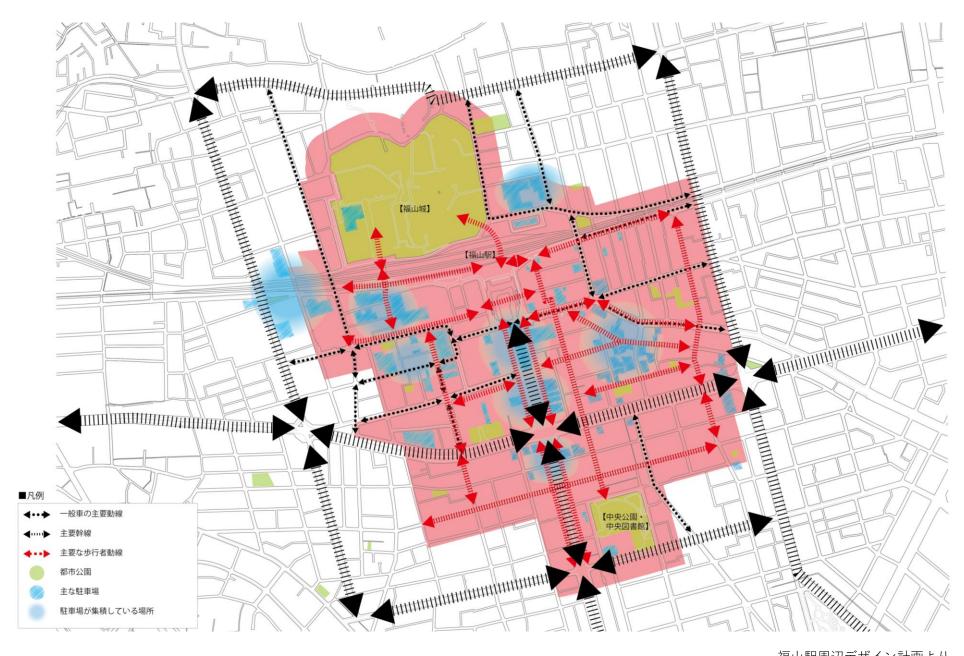
3. 車両動線の設定

軸となる車両動線を設定します。

主要な歩行者・車両動線のイメージ



駐車場が集積している場所



Walkable

Eye level まちに開かれた1階



pen 開かれた空間が心地よい

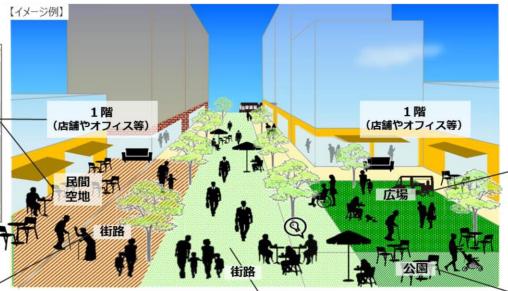
歩きたくなる

1階をガラス張りの店舗にリノベーションし、 アクティビティを可視化

民間敷地の一部を広場化(宮崎県日南市)



まちに開かれた17



2つの開発の調整により 一体整備された神社と森(東京都中央区)



USHIO

駅前のトランジットモール化と広場創出(兵庫県姫路市)



道路を占用した夜間オープンカフェ (福岡県北九州市)



公園を芝生や民間カフェ設置で再生(東京都豊島区)

これからのストリートの考え方

人が居心地良く感じるストリートの形成にあたっては,**街路を単に路面上だけでなく,沿道などを含め, 人の視界に入る空間全体をストリートとして一体的に捉え**,デザインを考えていく必要がある。

歩道の拡幅整備など、歩きやすい環境整備のみならず,**沿道の民地を含めたトータルなデザインや**,**滞在・交流といったストリートの価値を考える**必要がある。

滞在・交流については、そこにいる人々の「見る・見られる」関係、すなわち「コミュニケーション」 が重要なキーワードであり、これに配慮した空間規模や設えを強く意識する必要がある。

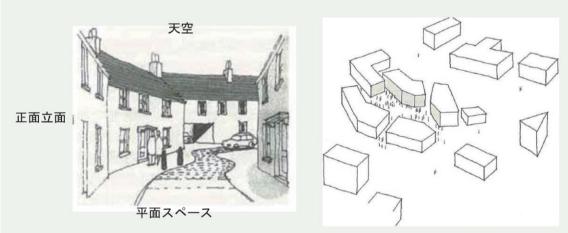


図:エンクロージャー(囲み空間)のイメージ

出典: 感応する環境 (デザイナーのための都市デザインマニュアル) (佐藤圭二訳・解説) (左図)
101 Things I learned in Urban Design School (Matthew Frederick and Vikas Mehta) (右図)

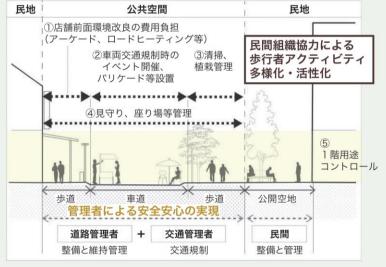


図:ストリートのデザインに関係する要素

出典:第1回ストリートデザイン懇談会 三浦委員資料

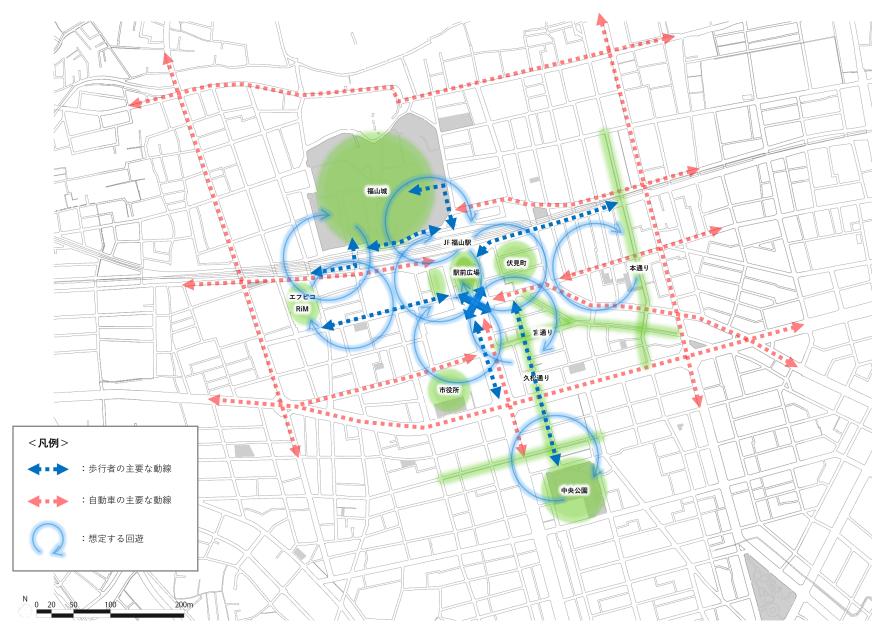
ストリートを歩行者に開く方法

ストリートを歩行者にひらき、居心地が良く歩きたくなる空間としていくため3つの段階

①交通ネットワーク内で ②位置付けられたストリートの ③歩行者空間の設えや 空間配分とデザインのガイド ストリートを位置付け、分類する 利活用のマネジメント 通行以外の アクティビティ 受入空間 居場所の設え、 歩行者空間 メンテナンス方法 を柔軟に運用する 通行空間 ストリートA ストリートA 通行空間 交通 (ロード) ネットワーク ストリートB 交通ネットワーク内で、通行以外の空間へ 沿道の都市活動の活性化に寄与する通行 歩行者のアクティビティを活性化させる の本源需要を見出し、ゾーニングする。 空間の公共交通・自転車優先のデザイ 現場のノウハウを示す。 交通データだけでなく、沿道の建物用途や ン、通行以外のアクティビティ受入空間 空間の質の診断や、マネジメントの担い アメニティ、市民意見を判断材料とする。 のデザインのパタンを示唆する。 手の人材育成にも対応する。

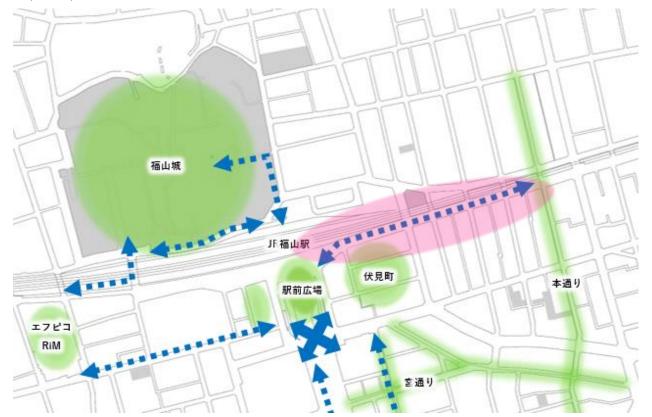
【動線計画】歩行者と車両の動線

●駅周辺の動線イメージ(歩行者と自動車)



【くすのき通り】

駅 (広場) → 伏見町 → 本通り









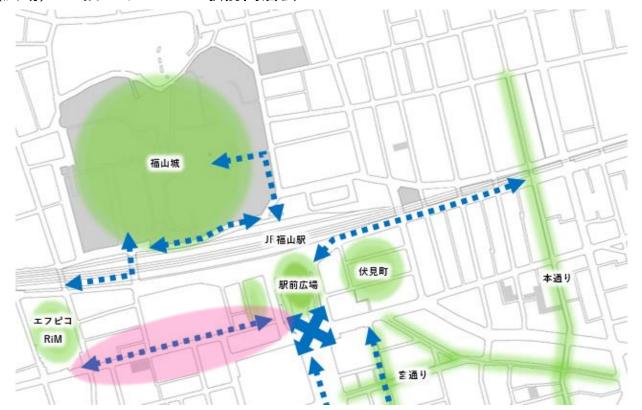






【三之丸通り】

駅(広場)→ 旧キャスパ → 駅前商店会 → エフピコRiM









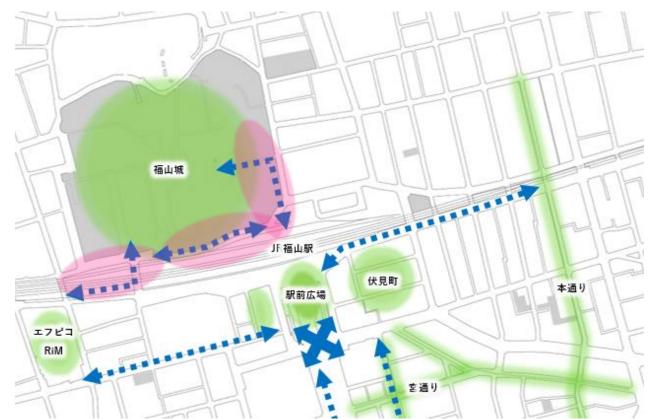






【福山城南側高架通り】

エフピコRiM → 高架下→ 福山城南高架沿い → 北口スクエア→ 福山城東側







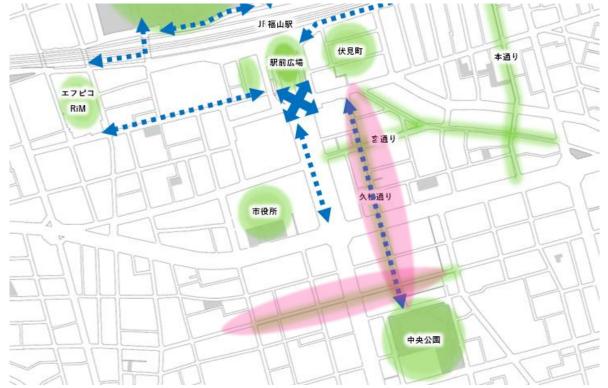








【元町通り、宮通り、久松通り】 駅(広場)→ 元町 → 久松 → 霞 → 中央公園















現状を踏まえ、

「通り」(ストリート)を歩行者に

開いていくときの問題点について

意見をお聞かせください。